

【試験名】

卵巣つり上げ術施行子宮頸がんに対する術後照射後の卵巣機能温存

【研究の対象】

2007～2021年に当院で根治手術+卵巣つり上げ術後に術後照射を施行した方

【研究の目的・方法】

閉経前子宮頸癌の手術時に卵巣機能を保護する目的で卵巣つり上げ術を行い、その後術後骨盤照射を行った場合の卵巣機能温存について解析し、卵巣機能不全の発症有無に関する因子を検討します。

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療情報の中から、患者さんの病歴、検査データ、治療歴、治療内容、卵巣機能データなどを抽出します。

【利益相反】

本研究に関して開示すべき利益相反はありません。

【お問い合わせ先】

研究に際しては、お名前や生年月日など、個人を特定出来る情報が公表されることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究へのデータ利用を拒否される場合の連絡先：

兵庫県立がんセンター 放射線治療科 辻野佳世子

〒673-0021 兵庫県明石市北王子町 13-70 TEL：078-929-1151 FAX：078-929-2380